



人権の花運動

思いやりの心を育てよう

人権の花運動とは、児童が協力しながら花を育てることで、やさしい思いやりの心や人権思想を育むことを目的とした啓発活動です。昭和57年度から実施されています。

5月から6月にかけて、人権擁護委員が石橋北小学校、古山小学校、薬師寺小学校、吉田東小学校、吉田西小学校、国分寺東小学校を訪問し、児童へマリーゴールドやサルビア、ベゴニアなどの苗を手渡しました。

人権擁護委員は子どもたちに「いろいろな種類の花を協力して育てることで、一人ひとりの違いを認め合う心と優しさを育ててください」と語りかけました。



いちご一会とちぎ国体ラッピングバスお披露目式

国体まで500日

5月19日に、いちご一会とちぎ国体の開催500日前を記念して「ゆうがおバス」が国体ラッピングとなり、大松山運動公園でお披露目式が開催されました。

ゆうがおバスは、下野市・上三川町・壬生町の広域公共交通として運行中のバスで、ラッピングには、下野市のカンピくんなど1市2町のキャラクターや国体仕様のとちまるくんが描かれました。

